

# 出産祝金制度の拡充を

## 町長 今年の出生者の動向を見て前向きに検討したい



11 松崎 正芳

**問** 国民の三人に一人ががんで亡くなり、年間36万人が命を失うがん対策は、政治の重要な責務と考えるが新しい対策は、

**答** 今年度から死亡率が増加している女性のがんへの対策、がん患者の就業問題への対応、働く世代の検診受信率の向上、小児がん対策、子どもに対するがん教育の推進等新たな取り組みが追加になり、多様ながん対策を推進する考えである。

**問** 毎年5万人が死亡する胃がん対策として、A B

**問** 国民の三人に一人ががんで亡くなり、年間36万人が命を失うがん対策は、政治の重要な責務と考えるが新しい対策は、

**答** 今年度から死亡率が増加している女性のがんへの対策、がん患者の就業問題への対応、働く世代の検診受信率の向上、小児がん対策、子どもに対するがん教育の推進等新たな取り組みが追加になり、多様ながん対策を推進する考えである。

**問** 毎年5万人が死亡する胃がん対策として、A B

**答** 内田健康づくり推進室長は、一回の血液検査で胃、肺、大腸、前立腺、乳がんと、5つのがんのリスクを三段階で判定するものだが導入の考えは、

**問** 血液中のアミノ酸濃度からがんの確立を判定するアミノインデックスは、一回の血液検査で胃、肺、大腸、前立腺、乳がんと、5つのがんのリスクを三段階で判定するものだが導入の考えは、

**答** 内田健康づくり推進室長は、一回の血液検査で胃、肺、大腸、前立腺、乳がんと、5つのがんのリスクを三段階で判定するものだが導入の考えは、

**問** 血液中のアミノ酸濃度からがんの確立を判定するアミノインデックスは、一回の血液検査で胃、肺、大腸、前立腺、乳がんと、5つのがんのリスクを三段階で判定するものだが導入の考えは、

**答** 内田健康づくり推進室長は、一回の血液検査で胃、肺、大腸、前立腺、乳がんと、5つのがんのリスクを三段階で判定するものだが導入の考えは、

**問** 血液中のアミノ酸濃度からがんの確立を判定するアミノインデックスは、一回の血液検査で胃、肺、大腸、前立腺、乳がんと、5つのがんのリスクを三段階で判定するものだが導入の考えは、

**答** 内田健康づくり推進室長は、一回の血液検査で胃、肺、大腸、前立腺、乳がんと、5つのがんのリスクを三段階で判定するものだが導入の考えは、

C検診という血液検査を行い、胃がんの原因であるピロリ菌感染の有無と胃粘膜萎縮のヘプシノーゲン値を測定する導入は、

**問** 特定健康診査を60から70%の人が受診するために無料化を検討を、

**答** 内田健康づくり推進室長は、基本項目に加え、貧血や心電図、特に心疾患が多いので尿酸、クレアチニン等の検査で1万円程度かかるが自己負担千円で実施している。

**問** 他市の町村の中には500円とか無料のところもあるが追加検診などもやるので安価な負担である。

**問** 子育て環境日本一の町をめざして、大胆な子育て支援で子どもの増加や若者世帯の定着を、

**答** 少子化対策には、さまざまな施策を講じているが、やはり晩婚化、非婚化対策をどう進めてい

報値で39%です。

**問** 未受診者への対策とサポート体制は、

**答** 内田健康づくり推進室長は、病气や都合で受診できなかった方は、昨年度から個別検診を実施したり、毎月第2火曜日にジョーホー奥出雲で健康講座を放映している。

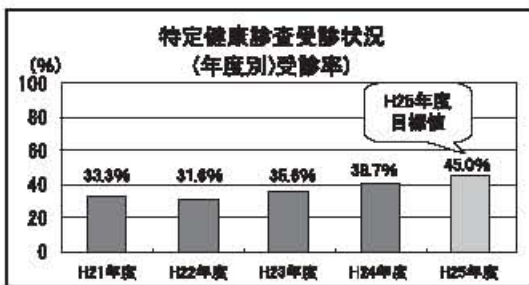
**問** 特定健康診査を60から70%の人が受診するために無料化を検討を、

**答** 内田健康づくり推進室長は、基本項目に加え、貧血や心電図、特に心疾患が多いので尿酸、クレアチニン等の検査で1万円程度かかるが自己負担千円で実施している。

**問** 他市の町村の中には500円とか無料のところもあるが追加検診などもやるので安価な負担である。

**問** 子育て環境日本一の町をめざして、大胆な子育て支援で子どもの増加や若者世帯の定着を、

**答** 少子化対策には、さまざまな施策を講じているが、やはり晩婚化、非婚化対策をどう進めてい



くのか、子育て環境だけでなく、若い人たちが安心して結婚して家庭をつくり、子どもをつくっていきける就労条件等の整備も大きな課題だと思ふ。

**問** 子育て、教育費にお金がかかりすぎるとの調査もある。さらなる幼児教育の無償化とともに、第2子や第3子の出産を検討しにくいという若い夫婦のために、第2子20万円、第3子30万円の出産祝金制度の拡充を、

**答** 今年の出生者の動向の様子を見て、前向きに検討していきたい。